

校歌の風景を見つめてみよう

1. 学習のねらい

- 校歌に描かれている情景を知ることを通して地域のよい景観を発見し、地域への愛着心を育て、まちの環境を大切にしていこうとする。
- 地域の地理的位置、街並みなどの様子を調べ、地域の特色を考える。
- 地域を観察し、素材のよさや美しさなどに关心を持つとともに、それらに対する感覚などを高める。
- 造形的な表現力を働かせるとともに、自らつくり出す喜びを味わい、さまざまな表し方、見方に触れ、創造的に表現する。

2. 学習活動

- 校歌に描かれている情景や、イメージのできる場所を探す。坂の名前などの地名を題材とすることもある。
- その情景の場所に行き、スケッチ、写真撮影などで記録する。
- そこで感じたことを各自の得意な方法で自由にまとめる（絵、工作、詩など）。
- 地域の高齢者に、昔の風景についてインタビューを行い、現在の風景との違いや、風景の変遷を考える。
- みんなで発表することにより、地域の宝として共有化するとともに、現在の様子と比べ、一歩進んで、こんなまちだったらしいな、ということを考える。

3. 準備するもの

【用 具】

- デジタルカメラまたはレンズ付きフィルム
- デジタルカメラを使用した場合はプリンタ
- 校歌
- 地域図（現地取材用の持ち運びやすいものと発表用の大きなもの（1/2,500の白地図や、住宅地図を拡大し貼り合わせたものなど））

【場 所】

- 地域、教室

4. 学習の流れ(授業展開のイメージ)

学習のねらい	学習活動	教師の指導	評価
STEP 1 【2時間】	校歌を通して地域に関心を持ち活動を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ●本時の活動(校歌から地域を知る)を知る。 ●グループ分け及び役割分担。 ●校歌に描かれている場所を探して地図に書き入れる。 ●どういう順序で見て回るかを話し合い、計画を立てる。 ●事前にわかること、知っていることをワークシートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●わかりやすい地域図をあらかじめ作成し、配布する。 ●場所の特定が困難であることが考えられるため、地図に書き入れる作業の助言を行う。 ●現地を回るルートは教師が最終決定を行う。 ●事前に取材用のワークシートを作成し、配布する。
STEP 2 【2時間】	情報収集や取材活動に主体的に取り組み、地域の特色について考える	<ul style="list-style-type: none"> ●現地取材を行う。 ●写真撮影、スケッチやメモの作成等を行い、見たことや思ったことを記録する。 ●現地でインタビューなどを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●取材に必要な用具を準備する。 ●各班に大人が付き添えるよう手配する。 ●その場所の良さや美しさをたくさん書き出すよう促す。 ●取材用ワークシートに、現地取材メモを記入するよう促す。 ●昔の景観を知っている高齢者から話を聞けるようにしておく。
STEP 3 【2時間】	自分たちの地域について感じたことを、表現力を働かせて創造的にまとめることができる	<ul style="list-style-type: none"> ●写真を地図に貼り付ける。 ●現地で感じたことを思い出しながら、現地で書いたメモ等を再整理する。 ●地図に意見を書き込む。 ●発見した「私たちのまちの良さ」をグループごとに発表する。 ●学習のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●前回までに行ったことを簡潔に伝え、現地で感じたことをより多く思い出せるようにする。 ●その場所の魅力を知らない人々（保護者、異学年、他地域の友達など）にも伝わるよう楽しめる分かりやすい表現を工夫させる。 ●地域の宝として情報を共有するとともに、地域の良い景観を大切にしていくことの意義を確認する。

5. 留意点

- まち歩きの際の交通安全を確保する。特に、観察中や写真撮影中の児童は周囲への注意が疎かになりがちになるため、安全には十分配慮する。

6. 発展へのヒント

- 未実施であれば「No.09：思い出いっぱいわたしたちのみち」を行う。あるいは「No.11：地域景観プランナーになろう」を行う。
- 地域の景観の歴史的な変化を見つけ出し、その理由を考える。
- 自分の好きな場所やテーマを紹介するツアーマップをつくる。あるいは、さまざまなテーマを取材して、地域発見新聞をつくり、発表する。
- 他都市からの修学旅行生に自分たちのまちを紹介したり、逆にまちの魅力を教わったりする。

モデルプログラム活用



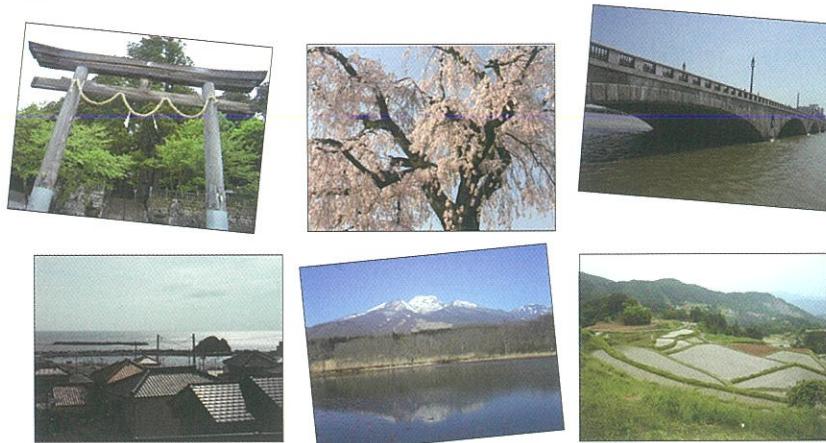
ここでは、モデルプログラムをもとに行なった取り組みの様子を掲載しています。実際に取り組んだ学校の授業の様子や先生の声を事例集で紹介しています。併せてご覧ください。

景観まちづくり学習モデルプログラム(題材)

校歌の風景を見つめてみよう

No. 10

校歌に詠まれている場所を探し、観察し、地図に表現するとともに、その場所をよりよくする方法を考える。



小	山
川	は
の	そ
な	み
鳥	び
が	ど
れ	り
の	た
声	ち

対象学年・関連教科

【対象学年のめやす】

総合的な学習の時間

●小学校5年生～中学校3年生

【関連する教科】

●社会

●図画工作・美術